

# 事業報告書

事業名	令和4年度社会福祉士リーダー養成研修事業
事業の実施状況	<p><b>1. 研修会の開催</b></p> <p>(1) 倫理綱領の伝達するリーダー養成 ○倫理綱領・行動規範講師養成研修 開催日程：2022年12月25日（日） 受講者：83人（37社会福祉士会）</p> <p>(2) 実習指導者の育成に関するリーダー養成 ○実習指導者フォローアップ研修 都道府県社会福祉士会において、実習指導者講習会履修者のフォローアップ研修を実施するためのリーダー養成として、また、研修プログラムの開発のため、フォーカス・グループインタビューと実習指導者講習会の実施状況の視察を行った。これらに基づき研修プログラム検討、教材開発を行った。</p> <p>なお、研修実施については、年度内実施予定で準備を進めたが、翌年度（2023年4月23日、5月7日）となり、年度内の実施ができなかった。</p> <p><b>2. e-ラーニング講義の制作</b></p> <p>次の3コンテンツを企画・制作した。</p> <p>(1) 倫理綱領・行動規範伝達研修における講義（2講座）</p> <p>①倫理綱領の必要性 ②倫理綱領の理解を深めるために</p> <p>(2) 実習指導者アップデート講座</p> <p>①実習指導者アップデート講座（1講座中に4科目を含む） （実習指導概論、実習マネジメント論、実習プログラミング論パート1～3、実習スーパービジョン論）</p> <p><b>3. 委員会の開催</b></p> <p>○倫理綱領・行動規範伝達プロジェクト会議</p> <p>①2022年4月2日：4名（オンライン） ②2022年5月8日：4名（オンライン） ③2022年6月26日：4名（オンライン）</p>

	<p>④2022年8月10日：4名（集合）</p> <p>○実習指導者講習会講師養成プロジェクト会議</p> <p>①2022年6月9日：6名（オンライン）</p> <p>②2022年10月30日：6名（オンライン）</p> <p>③2023年3月11日：6名（オンライン）</p> <p>○プログラム作成のためのフォーカス・グループインタビューの実施</p> <p>①2022年9月5日：5名</p> <p>②2022年9月6日：6名</p> <p>○実習指導者講習会の実施状況の視察</p> <p>①2022年11月12日（土）～13日（日）（熊本）（オンライン）</p> <p>②2022年11月26日（土）～27日（日）（兵庫）（1日目はオンライン、2日目のみ演習）</p> <p>③2022年12月3日（土）～4日（日）（長崎）</p> <p>④2023年2月10日（金）～11日（土）（静岡）（オンライン）</p>
<p>事業の成果</p>	<p><b>1. 研修会の開催</b></p> <p><b>（1）倫理綱領・行動規範講師養成研修</b></p> <p>2014年7月に国際ソーシャルワーカー連盟総会において採択された「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」を踏まえ、本会において2020年6月に採択した倫理綱領、2021年3月に採択した行動規範について伝達する講師養成研修を企画するため、2021年度に倫理綱領・行動規範伝達研修プレ研修を実施した。プレ研修の受講者アンケートの結果等を踏まえ、基礎研修講師養成研修を実施した。</p> <p>講師養成研修は、37社会福祉士会から83名が受講した。</p> <p><b>（2）実習指導者フォローアップ研修</b></p> <p>都道府県社会福祉士会において、実習指導者講習会履修者のフォローアップ研修を実施するためのリーダー養成研修のプログラム及び教材開発までを行った。</p>

## **2. e-ラーニング講義の制作**

### **(1) 倫理綱領・行動規範講師養成研修における講義**

倫理綱領・行動規範講師養成研修の講義部分について e-ラーニング講座として作成した。この講座を事前視聴し、事前課題に取り組み、その後に Zoom によるリアルタイムのオンライン研修で演習を行った。これにより、より内容を深める演習を行うことができた。

なお、この e-ラーニング講座は、講師養成のためだけではなく、このまま都道府県社会福祉士会が倫理綱領・行動規範研修を実施する際にも使用することができるように、さらに関心のある者がいつでも視聴できるように期間や対象者を限定せずに公開・配信している。

### **(2) 実習指導者アップデート講座**

2021 年 4 月より社会福祉士養成カリキュラムが変更となり、「相談援助実習」は「ソーシャルワーク実習」に変更となった。実習指導者は、過去の実習指導者講習会を修了していれば、そのまま実習指導者を継続することは可能であるが、新カリキュラムに対応できることが求められる。

このため、旧カリキュラムの実習に対応する実習指導者講習会を修了している者を対象にした e-ラーニング講座「実習指導者アップデート講座」を制作した。この講座では、実習指導がどのように変更となったのかについて、「実習指導概論」「実習マネジメント論」「実習プログラミング論」「実習スーパービジョン論」の 4 科目についての説明・講義している。

この講座は、2023 年 3 月時点で約 300 名が視聴している。